

この会報は、共同募金の配分を受けて発行されています。



YOUR

令和5年

一般社団法人 さいたま市手をつなぐ育成会 第92号

成年後見制度を 利用して



最近、成年後見人を申請する人が多くなってきているようになります。

親の高齢化と制度の認知度が高くなってきたからではないかと思います。色々な感想を耳にしますが、中々親が思うような手厚い支援はして頂けないようです。

そんな中でも心に残つてゐる幾つかの事案をご紹介いたします。

成年後見人から私は保護者ではないので家族会には入りませんと言われたら、何があつても辞められないと後から言われてとても戸惑つてゐる、こんな大事なことは最初に説明してほしかつた。

又、先々の色々な事を準備するように言われてとても不快に思つた、いずれ訪れる事柄だけどとても暗い気持ちに

なつた等、成年後見制度は知的に障害のある人たちにとつてはとても必要な制度ですが、中々身上監護まで心配りをして下さるのは難しいのが実情です。

私たち利用する側としても制度をよく理解しておくことは勿論ですが、お金以外に本人にとっての大事な物は何かを見極め後見人に引き継ぐ準備をしておく事がとても大事な事だと思います。

加藤
シゲヨ



● 第5回おしゃべりサロンのご報告 ●

総務

7月10日 武蔵浦和コミュニティセンターにて、第5回おしゃべりサロンを開催しました。参加者は、会員3名・会員外11名・理事10名で、4グループに分かれ交流しました。

- 就学前のグループでは、発語についての不安や、児童発達支援や放課後デイの利用について、学校選択の情報共有や経験談、療育手帳取得のメリットなどを話し合いました。
- 学齢期のグループでは、周囲の理解不足や、コロナ禍からの運動不足・体重増加のお悩みを共有しました。
- 青年期のグループでは、本人のこだわりについて共通のお悩みがあり、集中して話し合いました。
又、親亡き後の事の不安もあり、グループホームの情報交換も盛り上りました。

○第6回おしゃべりサロン 大宮レイボックにて1月30日（火）に開催予定 詳細は後日お知らせします。

行政との懇談会 [さいたま市への要望と回答]

8月3日・さいたま市役所内

要望1 市独自のグループホーム家賃補助について

【回答】本市のような都市部では、家賃等の物価が高く利用者の経済的負担は大きく、特定障害者特別給付費の引き上げを行うなど地域の実情に合わせた報酬の見直しについて国に要望しています。

要望2 グループホームについて

高齢期を迎えた人も暮らし続けることができるグループホーム整備をしてください。

【回答】障害者総合支援計画において重点事業に位置付け、整備の促進を努めます。

要望3 ショートステイ利用しようとしても空きがなく、練習目的では断られてしまう、自立のためのステップに必要です、制度の改善をお願いします。

【回答】本市も充足しているとは考えておらず、必要な施設整備を進めます。利用状況の把握ができないという声もあり、サービス利用の検討に即した情報の周知方法を検討します。

要望4 障害者手帳のカード化について

【回答】自治体判断でカード様式での交付が可能になりましたが、さいたま市においては、埼玉県、県内中核市と情報を共有しながら、足並みを揃えて導入の検討を考えています。

要望5 災害時の対応について

【回答】要配慮者優先避難所は「防災ガイドブック」に掲載されています。「福祉避難所」を示すプレートを各施設に掲示するなど、周知を図っています。

「避難行動要支援者名簿」は、手帳交付時支援課窓口で制度の周知をしています。自治会など「要支援者名簿」は個人情報が多く取り扱いが難しいと考えているようです。今後も地域の方々に理解、協力が得られるよう説明していきます。

詳細はホームページを参照下さい。一部抜粋 報告【広報】

P & A
パーキング・パークミット
制度について
山口 明子

令和五年十一月一日からパーキング・パークミット制度（埼玉県思いやり駐車場制度）が開始されることになりました。障害者など歩行が困難な方のための駐車区画について、利用者の範囲を定め、利用証を交付することで、駐車区画の適正利用を推進する制度です。利用証は三種類あり、障害者だけではなく、妊娠婦、けが人用もあります。申請窓口や申請書類に関しては、市報などに掲載されるようです。制度が広まるには時間がかかるかもしれません、障害者の駐車区画が不正に利用されることなく、必要な方が利用できることになつてほしいと思います。



埼玉県のホームページから

★居宅介護（ホームヘルプ）

入浴・排泄・食事の介護など

★行動援護

行動上著しい困難を有する知的障がい者（児）
精神障がい者の外出の介護・危険回避のための援護

★移動支援（ガイドヘルプ）

余暇活動など社会参加のための外出が安全かつ円滑に出来るよう、移動についての支援

★同行援護

視覚障がい者の支援

★ヘルパー募集中



一般社団法人 飛躍
ヘルパーステーション ほっと
さいたま市大宮区天沼町2-813

電話 048-649-5703



どーなつ

本人と家族の余暇活動

【どーなつ】第二回目を、九月二十四日（日）に与野本町コミュニティセンターで開催いたしました。クリハハウス大宮ヘルシーバンドのみなさんと楽しく盛り上りました。

キヤベツはキヤツキヤツキヤツ♪

もうやうしょはうこちよこちよ
こちよ♪ とみんなでこちよこ
ちよしたり、ぐーとぱーの手を
交互にリズムよく入れ替えられ
なくて笑つたり・・・。



皆さんできますか~
は~い!!

後半は参加型の帽子屋さんのパネルシアターを楽しみました。また、「にじ」「ともだちになるために」「世界中の子どもたちが」などをみんなで歌いました。素敵なおもちゃ・カーネーション・ギター・リコーダー・カホンのバンド演奏と楽しいおしゃべりや手遊びで、心に栄養をたくさんいただきました。今回初めて参加してくださった方も、どーなつ二回の方もありましたが、ありがとうございました。

冬もどーなつの活動を予定しています。お料理とかカラオケとかいろいろリクエストもいたでいていますので、次回以降もご期待ください。

どの帽子が似合うかな?



七月に浦和区支部の希望者数名でグループホームの見学を行つてきました。育成会の会員さんが新築した一軒家の建物で、運営は社会福祉法人が行っています。包括型の施設で、定員は女性七名でショートステイ枠はありません。

現在は、三十代から五十代の五名の方が入居されています。特性に応じて、入浴・排泄・整容・清掃・食事提供・金錢管理・相談などの支援が受けられます。

利用料金は、家賃・食費・日用品費・光熱水費を合わせた額から

特別給付金一万円を引いた七万五千円が毎月の自己負担額になります。年金二級+生活介護サービスの組み合わせの方には、相談支援

や役所と連携を図り、生活保護を受給する選択肢もあるそうです。

グループホームは増えていますが、運営体や形態により違いがあります。お料理とかカラオケなどいろいろなリクエストもいたでいていますので、次回以降もご期待ください。

高橋

浦和区からこんにちは

Otsuka 大塚食品
原材料は、雪、雨、風、
そして、シャスタという大地の力。
人間だけでは決してつくれないものがある。

Power of Nature

ここ、シャスタの山から。



障害者週間記念事業 「市民のつどい」

■開催日時 令和5年12月10日(日) 10時~15時

■開催場所 プラザノース 市民広場・ギャラリー・多目的ルーム

■交通手段 埼玉新都市交通伊奈線・ニューシャトル「加茂宮駅」から徒歩約8分

JR 宇都宮線 東北本線「土呂駅」西口徒歩約15分

JR「大宮駅」東口 東武バス上尾駅東口行き「北区役所前」下車

めらよしかず

基調講演 米良 美一 氏

■開場時間 13時30分 ■開始時間 14時(終了予定 15時)

■会場場所 プラザノース多目的ホール(200名程度)

【申込方法】事前申込み後、希望多数時は抽選

オープニングイベント

プラザノース前広場にて開催
さいたま市消防局音楽隊による演奏

団体企画

障害者特性の周知と
みんなで参加するダンスを行います。

発行 一般社団法人
さいたま市手をつなぐ育成会
代表理事 加藤シゲヨ
〒330-0801
さいたま市大宮区土手町
大富ふれあい福祉センター内
TEL/FAX ○四八一六五四一七七六三
E-mail sc-your@pz03.plala.or.jp
ホームページ http://www.saitamashi-ikuseikai.org/
フ H イスブック
インスタグラム
@ikuseikai2022

長くて暑い夏がやっと収
まつた様です。地球温暖化
により、酷暑と大雨の被害
だけが記憶に残ります。
日本の四季はもう無くな
ってしまうのでしょうか。
少しでも温暖化を止めるた
めに、私たちにできる事を
真剣に考える時ですね。

☆編集後記☆

小林木二朗様(桜区)
謹んでご冥福をお祈りいたします。

未来あんしんサポート

NEW 2022年1月、「定期支払金付プラン」が新登場 「つかえる楽しみ」と「のこせる安心」をお届けします

「知的障がい」や「自閉症」等の障がいのあるお子さまのために
「親なきあと」をサポートするご提案です

未来あんしんサポート®

障がいのあるこの子が
お金の管理ができるか心配…

この子が経済的に
困らないようにしてあげたい。

自分がまだ元気なうちは、毎年うける
お金を使ってこの子と一緒に楽しみたい

「生命保険」と「信託」が“親御さまの想い”を
確実に未来へのこします

『未来あんしんサポート』は、(株)ジェイアイシーが
ご提案する生命保険と生命保険信託をあわせた
サービスの総称です。

●未来あんしんサポートについて、詳細は「未来あんしんサポート リーフレット」をご覧ください。●(株)ジェイアイシーは「個人情報保護方針」と題するプライバシーポリシーを策定し、これに基づいて個人情報の取扱いを行っています。その内容は、(株)ジェイアイシーのホームページにてご確認ください。●当資料は、2022年1月1日時点のお取扱い内容に基づき作成しています。

[生命保険募集代理店・信託契約代理店]

 株式会社ジェイアイシー

本社
〒160-0023 東京都新宿区西新宿3-2-11
新宿三井ビル2号館2F
ホームページ www.jicgroup.co.jp

[所属信託会社]
みずほ信託銀行株式会社

[生命保険引受け保険会社]
第一フロンティア生命保険株式会社

MAS-A-220103

一般社団法人 全国手をつなぐ育成会連合会の会員の皆様へ

手をつなぐがん保険

(団体総合生活保険)

障がいのある方とそのご家族をワイドにお守りする保険です



特長1

代理手続き
代理告知が
可能

障がいのある方向けプラン

特長2

告知対象
疾患の緩和

障がいのある方向けプラン

特長3

成年後見
費用を補償

障がいのある方のご家族向けプラン

手をつなぐがん保険に興味を持たれた方は
下記お問い合わせ先(取扱代理店)に
資料請求をお待ちしております。

[お問い合わせ先取扱代理店]

 ぜんち共済株式会社

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-5
九段北325ビル4階

0120-322-150

TEL: 03-6910-0850 FAX: 03-6910-0851
URL: http://www.z-kyosai.com/
MAIL: gan@z-kyosai.com

(営業時間 平日9:00~17:00(土日・祝日・年末年始を除く))

東京海上日動火災保険株式会社

公務第一部東京公務課

〒102-8014 東京都千代田区三番町6-4

TEL: 03-3515-4126 (営業時間: 平日9:00~17:00)

2021年3月作成

20-TC10720

この広告は、「手をつなぐがん保険」の概要をご紹介したものです。ご加入にあたっては、必ず「パンフレット兼重要事項説明書」をよくお読みください。
「手をつなぐがん保険」は団体総合生活保険のペットネームです。ご不明な点等がある場合は、代理店までお問い合わせください。